

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月27日			記入者	内線 2682
部 名	保健福祉部	課 名	障害福祉課	課長名	篠崎 正義
事務事業名	障害者福祉団体補助事業				
予算上の事務事業名	障害者福祉団体補助金(社会福祉総務費)				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			11310	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第3節 障害者の自立支援と社会参加				事業開始年度
施 策 名	第1施策 自立した生活を実現するための環境づくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市補助金に係る予算の執行に係る規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	相模原市障害者福祉計画			障害者を主体とした施策を総合的に推進し、各種サービスを体系的に提供する。実施計画(前期10~14、中期15~18、後期19~22) 障害者団体への支援	
計画年次	10	年度~	22	年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付) ▼				
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果) (2) 対象(誰、何)				
障害福祉関係団体等の活動に係る経済的負担の軽減を図り、福祉増進の一助とする。				障害者福祉関係団体	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
実施時期	平成17年6月 補助金の交付				
対象団体及び交付金額	相模原市障害児者福祉関係団体連絡協議会	225,000円			
	みどり会(相模原市精神障害者家族会)	135,000円			
6 関連・類似事業や他市の状況	横須賀市では、団体の構成人数により8~13万円の補助金を交付している。				
7 事業費の推移	[単位:千円]				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事 業 費	360	360	360	360	360
一般財源	360	360	360	360	360
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	17	16	17	17	17
事業コスト合計(a)	377	376	377	377	377
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	障害者団体補助事業(みどり会・精神障害者家族会)			対象名称(単位)	障害者団体(団体)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	135	135	135	135	135
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	135,000	135,000	135,000	135,000	135,000
前年度比		1.00	1.00	1.00	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	指標式と指標の説明				
障害者団体の活動回数（回）	精神障害者家族会（みどり会）の活動実施回数	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
実績		67.0	51.0	69.0	
目標		65.0	67.0	51.0	69.0
目標達成度		1.03	0.76	1.35	
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	指標式と指標の説明				
経済的負担の軽減率(%)	補助金額/団体の予算額×100	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
実績		19.4	22.9	20.2	
目標		20.0	20.0	20.0	20.0
目標達成度		97.0	114.5	101.0	
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]	良好な状態を維持する事業			
	[]	概ね良好な状況である事業			
	[]	見直しを行う必要がある事業			
	[]	抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
			団体の事業運営は団体の裁量に任されているが、団体の規模や予算額もまちまちで、一律な支援が妥当か検討する必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			